-アは県花「桐」の学名です

秀賞には盛岡北高校が輝いた 第27回広報誌コンクール最優 校が受賞したほか、県高P連 岩手県教育表彰を花巻南高 彰を住田高校が、令和4年度 和4年度優良PTA文部科学大臣表

ことなどが報告されました。 また令和5年度の県高 P

発行/岩手県高等学校PTA連合会

[事務局]盛岡市上田三丁目2-1 TEL(019)625-6386 E-mail iwa-koupren@aroma.ocn.ne.jp FAX(019)613-7795

〈講演〉

演題

『海と希望の学校

東京大学大気海洋研究所の挑

講師

青山

潤

(東京大学大気海洋研究 所・教授、大槌沿岸セン

# ▲川上新会長挨拶 税会·研 示 高 られました。

ついても、現在の状況に合った内容

サンセール盛岡にて開催されまし 会および研究協議会は、6月7日に

TA連合会(以下、県高P連)定期総

令和5年度の岩手県高等学校P

た。県内66校から会長や校長を含む

▲大柏前会長挨拶

岩手県制户直定期総会 11. 研究協議会

川上博基氏が就任し、前会長 連会長には、盛岡第一高校の

である大柏良氏へ感謝状を手

▲総会の様子

が、子どもたちのためにでき 染症に関して油断はできない があり、川上会長からは「感

わっていきたい」と心強い挨拶

「今後も県高P連の活動に関

渡しました。大柏前会長からは

が行った自転車利用いて解説。昨年、県 に関するアンケー

われました。

安全利用について」と題し、岩手県復 総会後の研究協議では「自転車の を講じながら多くの参加者が集まり 気や手指の消毒など基本的な対策

議案が出席者の賛同を得て承認され に改正することが提案され、全ての

ました。

総会では94名が個人表彰され、令

感染症が5類感染症に引き下げられ 217名が出席。新型コロナウイルス

てから初めての定期総会となり、換

た。 び岩手県警察本部 興防災部消防安全 していただきまし り、それぞれ講義を の岩野課長補佐よ 交通部交通企画課 課の今村主査およ

「自転車の安全で に関する条例」につ 適正な利用の促進 4月に施行された 今村主査は今年 れ以外の会則および委員会規定に ぞれの判断を尊重する方針です。そ における母親委員会については、それ が決定。ただし各単位PTAや地区 と統合した上で活動を継続すること 委員会については、健全育成委員会 のほか、第71回東北地区高P連盛岡 員会の活動報告、一般会計収支決算 ることをしていきたい」と抱負が語 た。これまで検討を重ねてきた母親 大会に関する報告などが行われまし 議事においては、会務報告や各委 関わりながら、海の地位を向上さ 所と連携し、海の希望と学校in 三陸をスタート。今も地域と深く ました。そこで同氏はほかの研究 と海の間に溝が生じていると感じ 痕が色濃く残る街で、子どもたち ンターに着任。東日本大震災の爪 青山氏は、2014年に大槌沿岸セ 長くウナギの研究を続けてきた

動車保険や火災保険などに含まれて とが大切。自転車に関する保険は自 認してほしい」と伝えました。 いることがあるため、この機会に確 あると認識し、交通ルールを守るこ 知ってはいるが守っていない」と回答 したことを踏まえ、「自転車も車両で では、半数以上が「交通ルールを

とす実験を行い、その崩れにくさを る木綿豆腐をヘルメットに入れて落 訴えました。 踏まえてヘルメット着用の重要性を 説明。人間の脳とほぼ同じ固さであ 不停止が原因となることが多いと 高く、自転車側の安全不確認や一時 車事故の中で高校生の割合が最も この日の締めくくりには懇談会も また岩野課長補佐は、県内の自転



▲表彰状・水沢工業 小野寺氏



▲懇談会の様子





▲研究協議·岩野氏

せるべく三陸のローカルアイディン

域が海とともに元気になることが への誇りを取り戻し、将来的に地 があり、青山氏は「子どもたちが海 変化の兆しが見えている」との声 会に参加することで、生徒に良い です。同校の継枝校長からは「研究 の有志が参加していて、大槌沿岸 ま研究会」も紹介。これは同校生徒 ティティの再構築を行っています。 ワーク、成果発表などを行うもの センターでの手伝いやフィールド 目標」と語りました さらに講演では、大槌高校の「は



# 任~退場に

前岩手県高P連会長 良

尚

畑

上

第 第 第 第

長

副 会 副

亀

ま 智

10 加 和5年度岩手県高P

連

総会 個人表彰受賞

う試合。試合終盤で〇対〇。我がチームはツー会でのこと。 あと2つ勝てば全国大会へとい学生の末っ子が所属する野球チームの東北大6月のある日曜日。 仙台市の某球場で、中 ここで打席に

北

長

中

兀

役

員

会

成

島

アウトながらランナー3塁に。こ立つのは我が子。

立つのは我が子。

立つのは我が子。

上でぶつけた足を抱え倒れ込む44
上でぶつけたながらランナー3塁に駆け込む打者と、一塁手上でぶつけた足を抱え倒れ込む44 いやいや、スへ声をあげる。 「アウトでしょ!」 れ込む我が子。対い、1塁手が交錯。 と審

対

戦塁

不不不盛

方南

長

和

遠山

根田

副会

長 長

因幡 浅沼 玉内

南 南

副

会

そもそも塁離れてる そっち が暴投し から シタ

盛岡

農

業 陵 方 方 方 方

長 長 長

重

樫正尚

関 関

第二

長 長

Щ

平

東

高瀬 佐々・ 岩泉

鮎子

第

督 宏

·木明美

岩

谷

堂

副

会長

菊池 稲邊

杜不 不

> 副会長 副会長 副会長

睦

盛岡農業

副会

野崎

静

江

関第二 関工業 関

会長

長

Ш

村

と叫ぶ私…。 かんやろが! カコ 騰 手 が 判 お 定に抗 前 が 言うなや! 議 したら

退場処分となってしまいました…。 会長と事務局長に両脇を抱えられ、 「ちょっと落ち着きまし ようか」 と、 人生初 父 母

> 盛岡工 盛岡工 盛岡工

> 副 副 会

会 会

菊地

彰子

淺沼:

悠芙

佳

工業

会長

会 副 会

長

千葉 髙橋

博幸

岡

商

小綿

樹

会長

 $\mathbb{H}$ 

長

平 平

舘 舘 業 業 業 業

副会長

遠藤 畠山

泉 泉 泉 泉

員 員

佐 佐

長 長 長

幸清

花 花

石舘

長

大 花

会長

からも熱く、りたい…。今 げでし 分自身、子どもたちに背中で語れる大人にに、改めて敬意を表させていただきます。 と言う、 でもなく…。こんな人間が2年間も会長を務のでしょうが、そんな学びはここにあるわけ と思っております めさせて しているんです!」と強弁することもできる「私はいつも子どもたちと同じ目線で行動 ノ、皆様の日頃のこしかありません。 | 子どもたちに背中で語れる大人にな いただけたのは、一 今度のことでの 子どもたち 『子どもたちのため』 PTA 活動への参 こ関わっていきたい 反省も含め、これ 重に皆様のおか 自加

> 紫波総 紫波

佐藤 山﨑

総

長

福田

裕美

東

員

盛岡

市

立 合 合

長

細越

盛岡市立

佐藤

美 美

自紀 白紀 文明

本当にありがとうございました

花巻農

業

会

Ш

長 長

花 花

巻 巻

長 長

舘澤

大

船

会

長

新

田田渡

北 南

፲

宏胤

渡 田 田 東

長

花北青雲

盛岡第 盛 盛 盛岡第 盛岡第

智子 亜紀 夫 子 兌 紀 2 水沢 遠野 水沢商業 北上翔南 水沢工業 水沢農業 遠 西 Ł F Ŀ. 沢 和 和 農業 翔南 翔南 翔南 翔南 翔 翔 翔 尻 賀 沢 峰 野 賀 南 南 南 北 会 会 副 会 会 副 役 会長 会長 会長 会長 会 長 長 長 長 長 員 員 長 長 長 員 員 員 長 阿部 菊 /[\ 新 菊 髙 髙 鈴 五. 田 野寺 中由 美 木 十嵐智行 川めぐみ 池 橋 池 地 藤るみ子 波 Щ 橋 晶子 光信 紀子 秀 理 代 子 勝 豊 尚 宏 子 香 也 博

今野 語智 原美津 沼 野 原 藤 藤 津 Щ 早 鈴 卓 育 也 恵 也 令和4年度岩手県高等学校PTA連合会

会長

長

# 第27回広報紙コンクール入賞校

#### **◆最優秀賞(1校)**

MORIKITA 第2号 《東北地区コンクール最優秀賞》

#### ◆優秀賞(2校)

vol.142 沢 尻 北 《東北地区コンクール優良賞》 温故知新 No.153 《東北地区コンクール優秀賞》

#### ◆優良賞(5校)

杜 杜陵高校PTA会報 第48号 巻 141号 花 南 花南 みなみ風 第138号 水沢エ 業 水工PTA会報 第96号 水沢商 業 水商PTA 大 船 渡 さかみち 第103号

#### ◇最優秀賞·優秀賞:

令和4年度東北地区広報紙コンクールへ推薦

久慈工 盛岡視覚支援 福 宮古 釜石 葛 伊 宮 釜住 宮 岡工 保 古 宮 商 商 内 北 業 業 慈 市 工 石田 古 副会長 副会長 会 会 副 会 会 副 会 副 会長 会長 会長 員 高宮 押 小松 藤澤 松 沢 番 中 田 南 玉 北 Щ 高 菊 石 越 野 藤 舘 田 尾 舘 形 坂 池 澤 舘 Ш 沢 垣 しずえ 和博 文昭 英範 達也 宏和 裕子 公男 宜 澄 暢 樹 進 保 浩 信 利 誠 徹 征

会 間 事 事 事 長 尚 田佐及菊 岩 浅 斎 小山西伊藤 蒲飯千志小川 大 村 田 田 渕 間  $\mathbb{H}$ 藤 喜 真 富奈

ひと 立美 理 士 津 佳 真良光芳 可 広 達 子子 子(杜 元 樹 久(一 将(水 佳 里 栄 美 也行 隆 季 生 2 子 基 樹 良 織 子 (花 ( 盛 (遠 大 久 (校長協会長 (黒沢尻工業 盛 盛 元 前 盛 関 岡第二) 船 岡 野 岡 慈 巻 岡 出 岡 会 古 会 第 渡 第 緑 市 工 農 商 第 業

峰 陵 南

北

厩

業

沢

古

#### **号手県学生会館入**野



[会館施設概要] ●所在地 〒171-0043 東京都豊島区要町 2-5-5 JR池袋駅まで徒 歩15分、東京メトロ 要町駅 徒歩5分

たなステージへと進みます

#### ●資格

岩手県出身者で大学院、大学、短期大学、 専門学校等に通学する人

- 月額80,000円(朝夕2食)、入寮時費用 10万円 (令和5年度の場合)
- ●室内 洋室13.5㎡(全室個室)
- 机、本棚、ベッド、クローゼット、洗面化粧台、 冷暖房器等

[申し込み・問い合わせ]

公益財団法人 岩手県学生援護会(岩手県学生会館内) TEL:03-3972-4783

※募集要項、申込書類はホームページから

http://www.gakuseikaikan-iwate.or.jp/

# がんばる岩

KZ

令

前 移 新

岩手県立一戸高等学校PTA会長 佐藤

活動 た。出 人との により、 活 事 3 佐藤佳子と申します コ ったり 年間。 どを務 等、 口 新型コ ナウイル してきました。 一来る人 が前に行 繋がり 何 そのような中でも大会や学校行 思うような活動ができなかった や学校行 とか行われてきました。 ロナウイルス感染症拡 Š 以 福岡工業高校との統合を控え せて 行えない状況を経験 前は当たり前だったことが ハが出 戻りつつあり ス感染症 0 頂 一来る事を出来る範囲で 大切さを再確認しまし 事 くことになりました 去る5月8日、 は コ 第5類 ソます。 ロナ禍以



き続き、 年 度に 引

校PTA会

大の

影

この3

向かって

ながら、 思います。 ンジしてい 知 校、 恵を出し合い 皆さんのご意見 けたら 地 域

色々なことにチャ 協力し合 いな! 護 ます ます 伺 Ó

をよろしくお で、これ な がら、 からもご理 動 して 致 1) ŧ





2年の二女は合唱部 ミュージカルサー

0

活

動に命をかけています

りました、 等学校PT

上

一博基

(かわかみひろき)

申

なさま、

はじ

めまして。

このたび岩手

県

A連合会の

会長に就任することにな

します

(昭和42年生、

今年56歳)。

子どもは娘2人です。

大学3

年

0)

長

ークル

の活動に命を

かけ、

高 女

校 は

▲昨年度 登校時一声運動の様子

くことが出来ますので、

娘達

と関わる機 画やカラオケに行

会は

0

減

している状況です

がけ

はパパと行く」という決

高校生になると自分で映

育ては妻に任せきりで、

「映 いまり

画とカラオケだ

んはあったのです

### 請求なければ支払いなし

#### (一社)全国高P連賠償責任補償制度

PTA単位で加入する制度で発足後 22 年目となり ました。

令和5年6月現在

〈加入状況〉

全 国 2,286 校 1,175,552 人(暫定数) 岩手県 22,077 人 67 校

〈事故の際は〉 全国高P連賠償責任補償制度事故受付電話 0120-720-110 (24 時間 365 日受付)

#### 岩手県高P連高校生総合保障制度

〈加入状況〉令和5年5月10日現在 2,501人 Aプラン(病気補償あり) 62校 1,392人 Bプラン(病気補償なし) 54校 533人 Cプラン(自転車重点型) 56校 576人 〈お問い合わせ〉AIG損害保険株式会社盛岡支店

TEL 019-651-0584

います。 後に低迷 3 きたいと思っていますので、 うぞよろしくお願いいたします。 えています。 しく参加 ラ 私自 一来る 途半 チー が せするし 以外ではナポリタンの これから なく、 味は野球 (ベストスコア8ですが、 かを、 本 -端になっていることが悩みの リタイア3回と一進一 ムに所属)、 身 しやすい 的に副会長 しています) Р かありませんが、 経 T 親として、 先生方や皆さん 頑張って勉強し 験豊富な事務局 (職 А 活 雰囲 場、 マラソン 動につ の皆様、 の三刀 「気を作って行 地 子ども達 食べ歩きにもは 区 いては素 これ 退 7流です ラル 0 とにかく ますとし ح 最 の繰り返 理 В 長 近 事 のご から2年 緒 のために何 マラソ 高 きた 0 が、 種 に考えて行 、明るく 皆 指 同 校 か です。 どれ Ū にいと考 0 様に 然で 導 言 0 まって 0 間 完 0 В V

運 ŧ 前 ゴ 走



長就任の

岩手県高P連会長 博基 川上

楽 お ŧ ょ あ

が

## 「知恵と工夫」の 活動をめざして!

岩手県立遠野高等学校 PTA会長 谷地 信弥



ーアップ運動の様子

携わり、 委員会では、 会報の編 会では年2回 を実施し、 動に合わせ挨拶運動 われるマナーアップ運 で生徒への豚汁提供や は体育祭や文化祭等 母親委員会 集・発行に 広報委員 年3回行 P T A



だと感じています。会員の皆さ

◇事務局

よう頑張って参ります

より良いPTA活動が出来る んのご協力をいただきながら

県

高P連

▲ものづくり企業見学会への参加 は新型コロナウイルス感染症ただ残念ながら、ここ3年間 考えています。 縮小する形での実施をしてき のPTA活動は中止や規模を 拡大防止対策の観点から多く さぎ狩り」に協力しております。 ました。 た本校の伝統行事である「う た。そして、隔年で行われてき バザー開催をしてまいりまし

内のみならず、花巻市や北上市、遠くは久慈市や

関市、そして神奈川県からも集まり、

勉学と部

実現を目指し、皆頑張っています。

門委員会が活動して

います。生活・厚生

母親委員会の3つの専

門学校・公務員・民間就職と多岐にわたる進路

進路も四年制大学・短期大学・専

生徒が学校生活を送っています。

生徒は、遠野市 現在301名の

尚武」、校是「師弟一如」のもと、

内屈指の歴史と伝統を誇る学校です。校訓「修徳

本校は令和3年度に創立120周年を迎えた県

高校生活がより充実したもの 足を運び、学校の様子を知り 携しながら進めていきたいと な再開を、学校と保護者が連 今後は PTA 活動の本格的 になるよう支援を行える活動 保護者の皆さんが実際に学校へ 今後は PTA 活動の本格 PTA 活動は

委 員 長 長

## 水工における TA活動の報告

岩手県立水沢工業高等学校 PTA会長 阿部 憲

2回の会報の発行、さらに陶芸教室の 思い思いの器を創りました。お母さん 保護者と教職員の合計15名が参加して、 芸教室」を開催しました。 動されている陶芸家をお招きして、 また中止を余儀なくされました。この により、さまざまな活動が制限され 新型コロナウイルス感染症拡大の影響 開催など様々な活動をしてきましたが でしたが、コロナ禍の影響により2か月 ような中、令和4年度は奥州市内で活 当初の計画では9月初旬に行う予定 の11月初旬に変更して開催しました。



行っております。

電気科、

▲陶芸教室参加者-



▲陶芸教室の作品

熱心に丁寧に教えてくださるの 指導くださいました朝倉先生は 年度は校長室に飾りました。ご 象的でした。例年ですと作品は で参加者からの評判も高く、 水工祭で展示するのですが、今 の充実した晴れやかな表情が と一緒に参加された小さなお子 ひ今年度もお願したいと考えて て、2時間の作業後には、 様も素晴らしい作品を作り上げ 印

企画を作っていきたいと考えてい 者の皆さんが楽しく参加できる より充実し、併せて多くの保護 連携を取って生徒の高校生活が 極的に取り入れながら、学校と と思いますが、新しい様式を積 ナ前のような活動が復活できる れまでの制限が緩和されて、コロ 類に移行されることにより、こ

じました。

やくコロナ禍前の日常が戻ってきたと感 ないライブの空気感や迫力があり、

よう

した。オンラインでは感じることができ

間近で観賞することができま

が行われ、

楽部・太鼓道場部によるミニコンサート

開催しました。総会後、

吹奏楽部・音

高校でも、

5月に対面で PTA 総会を

とと思います。私の子どもが通っている PTA 活動が計画・実施されているこ 努めますので、よろしくお願いします。

PTA 活動に役立つよう誌面作りに

さて、

各校では、

4年ぶりに通常の

います。 新型コロナウイルス感染症が5

きたいと思っています。 高校でPTA活動を盛り上げていただ なるべく)ご参加いただき、それぞれの 報をご覧の皆様には、ぜひ(忙しい方は 親睦を図る楽しさもあります。この会 う機会が少ない先生方や保護者同士 違った一面を見ることができますし、 家庭では見ることができない子ども しく感じると同時に、親離れしていく寂 しさも少し感じます。PTA活動では、 最後に、ご多忙のところご寄稿 子どもが高校生になり、 成長を頼

会 0

調查広報副委員長 心から感謝申し上げます いただ

# 編集委員 令和5年度調査広報委員会

岩渕 山本 市川 佐々木真吾 清志 栄生 良久 (千厩 (一関第二高校 (花北青雲高校 (釜石商工高校 県高P連 伊保内高校 千厩高校 高校 今年度、

第1回の会報をお届けします。

調査広報委員会では、

今年度も皆様